

橋梁の維持管理 実践と方法論 正誤表

平成28年6月18日版

章	ページ	行, 図表	誤	正
Ⅲ-2	133	写真2.3.6.2	評価区分(c)の例と評価区分(e)の例の写真が逆。	評価区分(c)に垂直補剛材と上フランジ溶接部の写真。 評価区分(e)に支承部ソールプレートの写真。
Ⅲ-2	151	5行目	耐候性鋼材のける評価では、	耐候性鋼材 <u>における</u> 評価では、
Ⅲ-2	155	写真2.3.6.12	評価区分 (B)の例	評価区分 <u>(b)</u> の例
Ⅲ-2	158	2行目	図いのフロー図	図 <u>2.3.6.18</u> のフロー図
Ⅲ-2	162	図2.3.6.22	※1：海洋性による	※ <u>2</u> ：海洋性による
Ⅲ-2	172	写真2.3.6.16	評価区分 (B)の例	評価区分 <u>(b)</u> の例
Ⅲ-2	177	写真2.3.6.17	評価区分 (B)の例	評価区分 <u>(b)</u> の例
Ⅲ-2	180	11行目	道路利用者へ障害を及ぼす懸念がる	道路利用者へ障害を及ぼす懸念が <u>ある</u>
Ⅲ-2	188	6行目	発生する懸念がる状況	発生する懸念が <u>ある</u> 状況
Ⅲ-2	196	6行目	cの2段階に区分されている。	<u>e</u> の2段階に区分されている。
Ⅲ-2	227	表2.3.7.1	(その4) ・記録の下地となる要素番号及ぶ部材番号を設定し、	(その4) ・記録の下地となる要素番号及 <u>び</u> 部材番号を設定し、
Ⅳ-1	252	1.2上7行目	に基づいて	<u>について</u>
Ⅳ-1	260	上1行目	設計・施工における	<u>施工・維持管理</u> における
Ⅳ-1	260	参考文献2)	題39回	<u>第</u> 39回
Ⅳ-2	262	8行目	事業東京国際空港国際線地区エプロン等整備等事業	東京国際空港国際線地区エプロン等整備等事業 (始めの"事業"は削除)
Ⅳ-2	314	下から2行目	損少数	損 <u>傷</u> 数